～未来のために～ いま

明石市立二見中学校
第３学年(72回生)学年通信
2019(令和元) 年 10月 23日
第２１９号

いよいよ明日は学年文化祭

百花繚乱ー咲き誇れー

いよいよ明日はクラスの仲間と共に創り上げてきたクラス合唱の発表、そして最高学年として青学年全員で取り組んできた学年合唱『オペラ「タンホイザー」より“歌の殿堂をたたえよう”のお披露目です。

明日、明後日の本番に向けて、１学期からリーダーを募り、選曲をし、夏休みには選抜合唱団の練習が始まり、９月３０日から取り組みが始まりました。今年は最高学年として、今までの伝統を受け継ぐと共に、自分たちにしかできない合唱を届けようと練習に取り組んできました。取り組みの様子を見ていると、やっぱり３年生だと思える場面がたくさんありました。２年間で学んできたことを生かし、リーダーが中心になり、ゆっくりと実行委員会をする時間がなくても、意見を出し合い、テキパキ指示を出し練習が進んでいました。時には、思うようにいかなかったり、意見や気持ちが合わなかったりして、心が折れそうになったこともあったと思いますが、それでも声を掛け合って頑張ってきました。最後の学級の体育館練習では、どのクラスも素晴らしい合唱が完成しつつあることを感じました。

月曜日に濱田先生が話されていたように、青学年には集団の力があって、本番での爆発力は本当にすごいと思います。きっと本番では迫力のある素晴らしい学年合唱を聴かせてくれると信じています。でも大切なことは当日だけの爆発力より練習でその爆発力を発揮できたかどうかです。今日の１校時は最後の学年練習です。本番のつもりで声にも態度にも心を込めて最後の仕上げをしましょう。









若者Box席　発展が不安もこの街が好き

最近この街はかなり変わってきたなと思う。例えばかつては栄えていた商店街も今ではシャッターが閉じて閉店だらけになっている。そして古い店がなくなって新しい店になったり、あるいは店でなく公共施設になったりしている。まるで平家の隆盛と衰退をこの目で見ているような感覚だ。

スーパーなどでは客が自分で操作して精算する機械が導入されるなどセルフ化が日常生活の中に浸透してきている。こうした科学技術の発展が古い店を閉店に追いやり街の姿を変えていっているのだろう。

私の中にはこうした発展を受け入れられない私がいる。街の発展はいいことだが、そのことによって今でも普通にうまく経営している昔からの店がなくなるのは嫌なのだ。時代の流れにのみ込まれないでほしい。そう思っているからだ。しかしこの街が私は好きだ。生まれ育った街だからだ。だから発展に対する不安がありながらも、私はこの街が好きだと思えるだろう。

（高校生　神戸市兵庫区）　18歳

○街が発展することは私も良いことだと思う。ただ、今まではレジに店員さんがいて、言葉をかわしていたのに、今ではセルフレジがどんどん導入されていき、言葉をかわすことが減り、人と人との関係が薄れてしまっていると思う。レジでの店員さんに気づかいでふと、心があたたまることもあるだろうし、なんとなく気分が良くなることもあるだろう。だから私は街が発展することは嬉しいが、人と人との関係が薄れてしまっているのは少しさみしく思う。でも、私も自分が生まれ育ってきた二見の町は好きだなと思う。

○私もこの町が大好きです。明石焼きなどの美味しい食べものはいっぱいあるし、何よりも周りにいる人みんながとても温かいからです。でも、この人が言うとおり、現代化が進むにつれて、「元の良さ」というのが失われていくかもしれないと思うと、そこは残念に思います。少し頑張っていくのはいいけど、発展する意味や必要性を十分に考えてやってほしいです。

○商店街などがシャッターを閉めて古い店がどんどんなくなっていっている「シャッター通り」など出かけたときなどによく見かける。古い店の後に新しい店が入るところもあるが、全部がそういうわけではない。だから、その通りは人が全然いない。スーパーでもセルフ化が導入されて、便利になってきている。若い人は便利そうに使っているけど、高齢者などは使い方に慣れていなくて、困っているのを見かけたことがある。セルフ化になっていく時代についていけていない人たちが何人もいる。なので、全てをセルフ化にするのではなく、使うのが難しい人のために、前と同じレジを置いたりしたほうがいいと思う。そして、シャッターでしまっている商店街に新しい店が入ってきやすいような明るさをだし、その通りに人がいるという状態がいいと思う。

○今、世の中には便利なものがたくさんある。スマホであったり、家具も便利なものになっている。私の家の周りは田んぼや畑がたくさんあって小さいとき虫を捕まえたりしていた。でも今は、1つも残らず全て家に変わった。私は自然が好きだ。将来も自然に囲まれて、住みたいと思っている。だが、今はどんどん畑や田んぼがなくなっていき、緑が減っている。虫も動物も減っている。だからこのままでは、地球温暖化が進むだけなんじゃないのかと思います。

○自分がよく知っている昔ながらのものが、時代の流れに取り残されてしまうのは確かに悲しいことだと思います。けれどその時代の流れに適応する能力こそ、今を生きる人にとって大事なものなのではないかと思いました。例えば、今は消費税は10％になっていて、軽減税率などというものもあって、前と違って難しくなっています。このようなことに対して、昔は良かったと嘆いているだけでは、めまぐるしく変わっていく社会に自分が取り残されるようになってしまうのではないかと思いました。

○18歳でこのような文章が書けていてすごいなと思った。自分にたちと3歳くらいしか離れていません。自分が3年後このような文章がかけるかどうか自信がありません。「まるで平家の降盛と衰退をこの目で見ているようだ」というように例えを出して説明し、よりわかりやすく書けています。例えを使って、自分の意見をしっかりと言えているので、とてもすごいなと思いました。